

起業支援ファンド（若手キャピタリスト育成型ファンドオブファンズ（FoF））
「インキュベイトファンド LP3 号投資事業有限責任組合」
に出資を行う組合契約を締結

独立行政法人中小企業基盤整備機構（理事長：宮川正 本部：東京都港区）は、ファンド出資事業（起業支援ファンド（若手キャピタリスト育成型ファンドオブファンズ（FoF）））において、インキュベイトファンド LP3 号有限責任事業組合を無限責任組合員とする投資事業有限責任組合に対し、中小機構出資分として最大 50 億円を出資することで合意し、組合契約を締結いたしました。

「インキュベイトファンド LP3 号投資事業有限責任組合」は、主にシードステージのスタートアップにリード投資を行うベンチャーファンドに LP 出資を行い、無限責任組合員が有するファンド運営ノウハウを提供することにより、次世代を担うベンチャーキャピタリストを育成し、数多くのスタートアップを輩出することを目的としたファンドオブファンズ（FoF）です。

本ファンドへの出資は、中小機構が国内ベンチャーキャピタル等の運営者の育成支援を目的として 2024 年 6 月に募集を開始した「若手キャピタリスト育成型ファンドオブファンズ（FoF）」に対する出資提案に基づき出資を行うものです。

中小機構は本ファンドへの出資を通じて、ベンチャーキャピタルの裾野拡大を図りつつ、スタートアップの創出・成長、ひいては日本のスタートアップ・エコシステムの発展へ貢献するとともに、全国 9 ヲ所の地域本部等が有する支援ツール等も最大限に活用しながら、投資先中小企業の成長を支援して参ります。

＜独立行政法人中小企業基盤整備機構（中小機構）＞

中小機構は、事業の自律的発展や継続を目指す中小・小規模事業者・ベンチャー企業のイノベーションや地域経済の活性化を促進し、我が国経済の発展に貢献することを目的とする政策実施機関です。経営環境の変化に対応し持続的成長を目指す中小企業等の経営課題の解決に向け、直接的な伴走型支援、人材の育成、共済制度の運営、資金面での各種支援やビジネスチャンスの提供を行うとともに、関係する中小企業支援機関の支援力の向上に協力します。

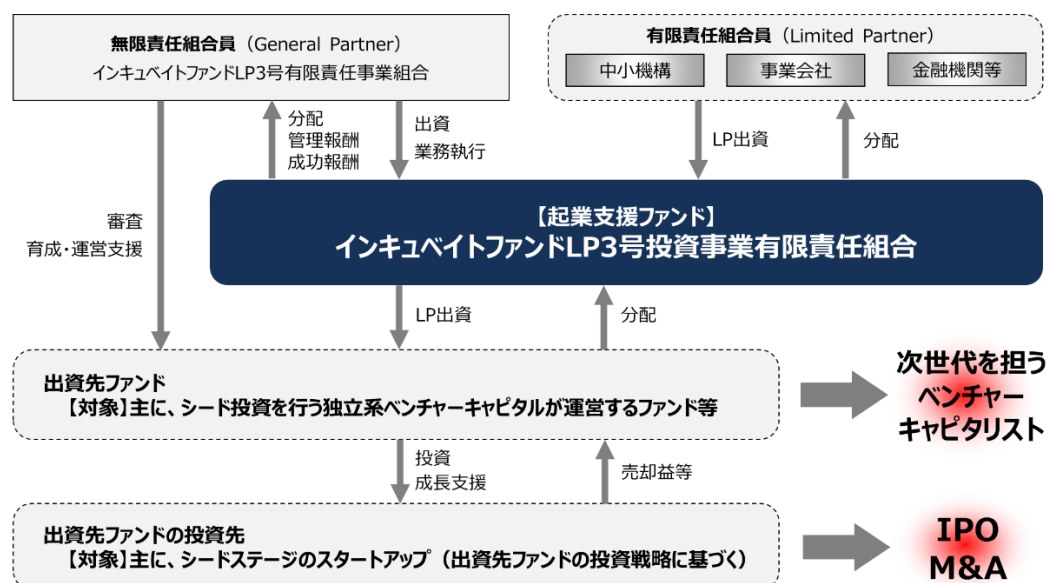
＜本件に関する問い合わせ先＞

独立行政法人中小企業基盤整備機構 ファンド事業部 ファンド事業課（担当者：児島、岡）
住所：東京都港区虎ノ門 3 丁目 5 番地 1 号 虎ノ門 37 森ビル
電話：03-5470-1673（ダイヤルイン）

◆「インキュベイトファンドLP3号投資事業有限責任組合」の概要

- 「インキュベイトファンドLP3号投資事業有限責任組合」は、インキュベイトファンドLP3号有限責任事業組合を無限責任組合員として設立された投資ファンドです。
- インキュベイトファンドLP3号有限責任事業組合は、赤浦徹氏、本間真彦氏、和田圭祐氏、村田祐介氏、Paul Joseph McInerney氏、吉田周平氏、インキュベイトファンド株式会社（所在地：東京都港区、代表取締役：赤浦徹、本間真彦、和田圭祐、村田祐介、Paul Joseph McInerney）を組合員とする、本ファンドの運営事業体です。
- インキュベイトファンド株式会社は、スタートアップへの投資と並行して、ベンチャーキャピタリストの発掘・育成を手掛け、多くの独立系ベンチャーキャピタリストを輩出した実績を持つベンチャーキャピタルです。

<スキーム図>



<制度の内容及び実績について>

起業支援ファンドについて

https://www.smrj.go.jp/doc/supporter/supporter_fund_investment_01.pdf

若手キャピタリスト育成型ファンドオブファンズ (FoF) について

<https://www.smrj.go.jp/sme/funding/fund/news/rvuad100000021qh.html>

中小機構ファンド出資実績

https://www.smrj.go.jp/supporter/fund_investment/fbrion0000004bys-att/supporter_fund_investment_2023fy.pdf